



内分泌かく乱物質の提起している問題

- 胎児期や乳児の発達期において、化学物質の暴露が特に低用量であっても影響を与えるのではないか。そしてそれが、器質的または機能的影響として成長後も残るのではないか？
- 複合効果によって作用の増強がないのか？
- 内分泌かく乱物質の低用量長期暴露により成体への影響はないのか？

従来の毒性学や毒性学で十分であるのか？